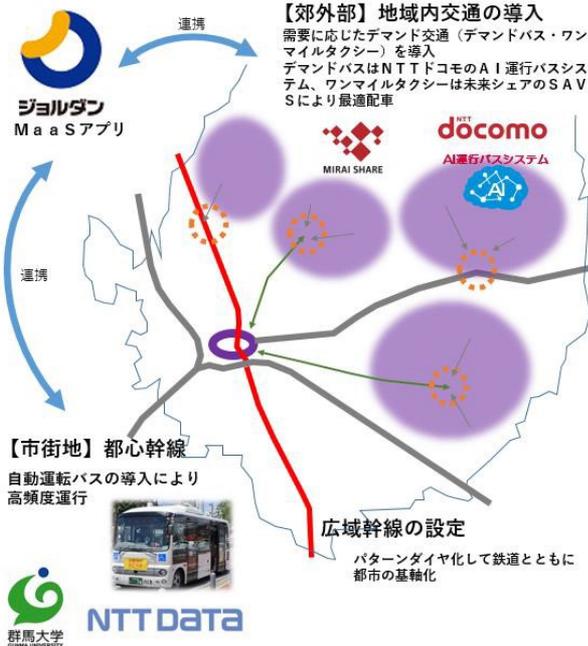


<実証実験の概要>

標準的なバス情報フォーマットGTFSが完備されている前橋市で、自動運転バスを含む多くの交通モード(鉄道、タクシー、デマンドバス、路線バス等)を統合したMaaSアプリを構築する。予約が必要となるタクシー、デマンドバスにはAI配車システムを搭載し、一括経路検索・予約も可能とし、前橋市が進める交通ネットワーク再編作業を有効化する。

【展開エリアイメージ】



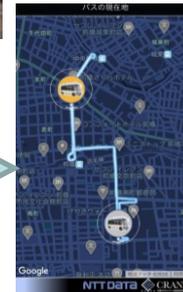
【参画事業者等】 前橋市、前橋市地域公共交通再生協議会、(株)NTTデータ、(株)NTTドコモ、(株)未来シェア、ジョルダン(株)、群馬大学、前橋地区タクシー協議会等

公共交通の一括した経路検索・予約(AIオンデマンド交通)

ワンマイルタクシーの実証実験(バス・タクシーの連携検証)



自動運転バス運行管制システムとの連携



ルート案内	
2020年02月29日 10:58出発	
11:03発 → 12:29着	
総額 810円	
📍	11:03 (大胡068)大胡支所
○	ふるさとバス 210円
○	11:06 (大胡069)大胡駅
○	上毛電気鉄道(中央前橋行) 450円
○	12:08 中央前橋
○	12:10 シャトルバス 150円 <input type="checkbox"/> バスの位置情報
○	12:27 けやきウォーク前橋(日本中央バ12:27入)
○	徒歩
📍	12:29 けやきウォーク前橋

- 【実験期間】 2020年1月27日～2020年3月10日
- ・前橋版MaaSアプリ公開 1月27日～3月10日
 - ・ワンマイルタクシー実証実験 1月29日～3月10日
 - ・自動運転バス連携 2月 1日～3月 1日

大型ショッピングモールや中心市街地商業施設と連携(買い物割引サービス、クーポン提供等)



<実証実験概要>

自家用車に依存した生活の地方におけるMaaSモデルの確立を目指し、既存の交通モードと先行して実施しているデマンドサービスや自動運転をシームレスにつなぐアプリの提供、およびサービスを支える情報技術基盤を日立地域で実証する。

○実験期間:2019年11月~2020年2月

○参画する事業者等

日立市、茨城県、茨城交通(株)、電鉄タクシー(株)、(株)みちのりホールディングス、(株)日立製作所、(株)常陽銀行、国立大学法人茨城大学

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス(路線バス・BRT)、タクシー、AIオンデマンド交通(通勤型、ラストワンマイル型)

<提供するサービス>

経路検索・予約・決済

○特記事項

・デジタルチケットの提供
※路線バス、BRTの切符

茨城交通が提供する水戸市内の一日乗車券等の検討
・日立市内の商店等と連携、クーポン配布検討
・みちのりHDで運営しているオープンデータシステムの活用

<展開エリアイメージ>

1. 提供サービス

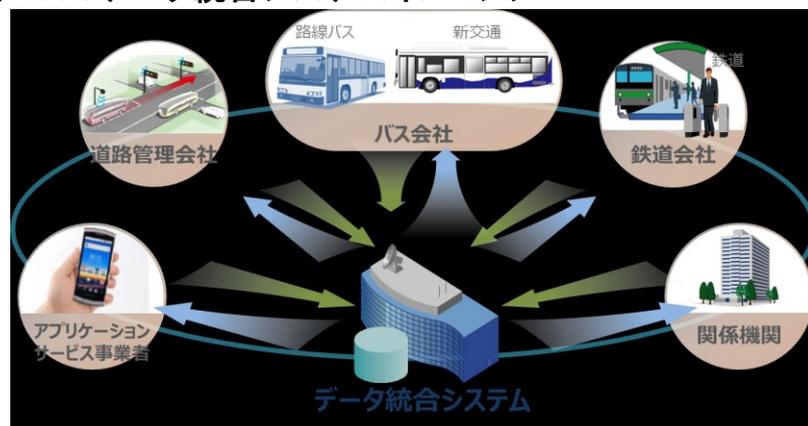
- A) 日立版MaaSアプリのリリース
(検索、決済、チケット発券)
- B) 通勤型デマンドサービスの提供
- C) ラストワンマイル型デマンドサービスの提供

2. 利用できる交通機関

日立エリアの茨城交通バス、BRT、タクシー、デマンドバス



<MaaSデータ統合システムイメージ>



<実証実験の概要>

神奈川県内の観光地(箱根)と郊外住宅地(新百合ヶ丘)との双方で一体的に、複数の交通サービスや生活サービスの検索・決済ができるMaaSアプリを提供するとともに、交通と生活・観光サービスがセットになったパッケージ商品をMaaSアプリ上で提供する。地域特性を踏まえたパッケージ商品を企画・提供し、公共交通利用促進や交通混雑緩和などの地域の課題の解決を目指す。

○実験期間:2019年10月~2020年3月

○参画する事業者等

神奈川県、川崎市、箱根町、小田急電鉄(株)、小田急バス(株)、小田急箱根ホールディングス(株)

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

▽箱根: 鉄道、バス、ロープウェイ、ケーブルカー、観光船、タクシー、カーシェア、レンタカー

▽新百合ヶ丘: バス、タクシー、カーシェア、レンタカー

<提供するサービス>

検索・予約・決済(箱根・新百合ヶ丘共通)

○特記事項

▽箱根

・デジタルフリーパスの販売

小田急線往復、対象交通機関の乗り放題、施設優待・料金割引・運賃割引がセットとなった箱根フリーパスの電子チケットをMaaSアプリ(Emot)上で提供

・フリーパス優待施設をアプリ内の地図上で確認可能

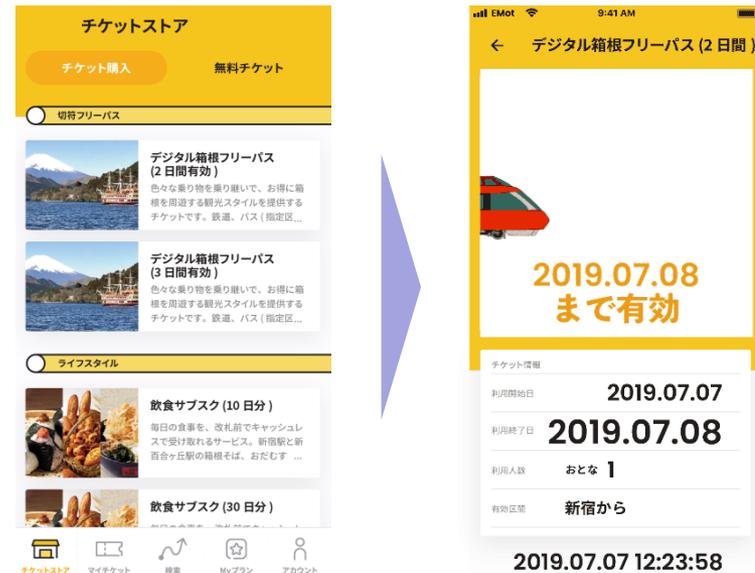
・観光情報(「箱根ナビ」との連携)の提供

・小田急ロマンスカーの事前予約

▽新百合ヶ丘

・新百合ヶ丘エルミロードで2500円以上の買い物をすると往復分のバス乗車券を「EMot」内で発行

<箱根(観光地型MaaS)での箱根フリーパス使用イメージ>



<新百合ヶ丘(郊外型MaaS)の利用イメージ>

1. Shopping



2. Scan



3. Get on



新百合ヶ丘エルミロード内の2,500円以上お買い上げのレシートを持って、インフォメーションカウンターまたは小田急OXのサービスカウンターに提示してください。

カウンターで提示された2次元コードを読み込んでください。
※読み込み後、チケットが保存されます。

乗車する直前にマイチケットタブに保存されているバスチケットの「使う」ボタンを押して、表示されるアニメーション画面を乗車時にバス乗務員に提示してください。

<実証実験概要>

モビリティイノベーションによる移動に顔認証とアプリを組み合わせ、統合的社会サービスの重点ユースケースとしてキャンパスMaaSや医療MaaS実装に向けたコンセプト検証ならびに実証実験を筑波大学を中心とする地域で実施する。

○実験期間:2020年1月~2020年2月

○参画する事業者等

茨城県、つくば市、筑波大学、関東鉄道(株)、鹿島建設(株)、KDDI(株)、サイバーダイナミクス(株)、日本電気(株)、三菱電機(株)

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

バス

<提供するサービス>

バスロケーション情報提供、人流情報収集(同意者に限る)

○特記事項

▽キャンパスMaaS

- ・顔認証を可能とする端末を活用したバス乗降決済
- ・AI利活用による人流・交通流予測
- ・乗車待機時間を最小化するバス運行の最適化支援システムの設計検討

▽医療MaaS

- ・バス乗降時の顔認証による病院受付、診療費会計処理サービス(今年度は模擬的環境にて実施)
- ・「つくばモデル」アプリ活用の交通弱者の乗降車支援

<展開エリアイメージ>



《筑波大学及びつくば駅周辺地区》

「つくばモデル」アプリ

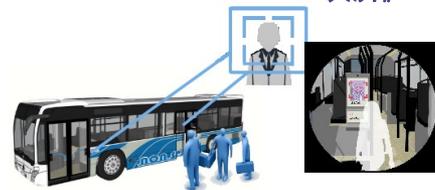
《スマートフォン向け「つくばモデル」アプリ》



公共交通の新たな社会サービス

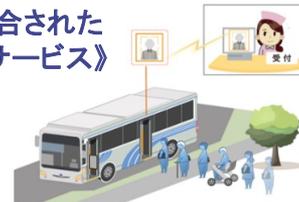
「キャンパスMaaS」

《乗降時の顔認証サービス決済》



「医療MaaS」

《移動と統合された病院受付サービス》



《交通弱者のための安全な移動》



<実証実験概要>

複数の公共交通(鉄道、路線バス、AI相乗りタクシー)間の連携を通じ、ドア・ツー・ドアの移動サービスを、都市部の大サンプルモニターへ展開した実証実験を行い、各種サービスの受容性や生活関連サービスとの連携可能性を含めたビジネスモデルの成立可能性を検証する。

○実験期間:2019年11月1日~11月30日

○参画する事業者等

静岡鉄道(株)、静岡市、商業組合静岡県タクシー協会、(株)エスパルスドリームフェリー、静岡市社会福祉協議会、静岡商工会議所、公益財団法人するが企画観光局、(株)静岡銀行、静岡運輸支局、静岡国道事務所、(株)未来シェア、静岡市内タクシー事業者9社 等

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス、AIオンデマンド交通(AI相乗りタクシー)

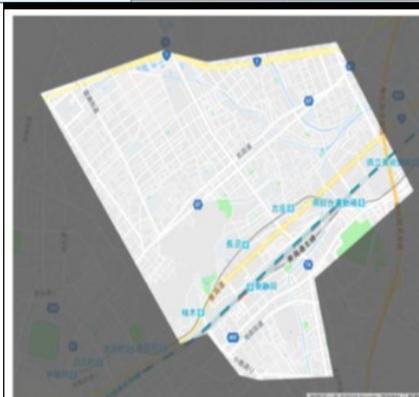
<提供するサービス>

経路検索、予約、決済

○特記事項

- ・AI相乗りタクシーは通常のタクシー運賃に比べ、25%割引
- ・ETC2.0データや民間プローブデータ(タクシー・路線バス、貨物車両も含む)の蓄積データを活用した推計所要時間を用いたシステムの検討
- ・商業、病院・福祉等との今後の連携可能性を検討
- ・交通系ICカードLuLuCaを活用したデータ分析

<展開エリアイメージ>



<実証実験の概要>

高齢化が進んだニュータウンを核とし、地域住民が主体的に参加する形で、ニュータウン地域内での移動や地域外への移動、移動先(目的地)における活動を支援するためのアプリケーションを開発し、実証実験を進める。

○実験期間:2019年12月~2020年2月

○参画する事業者等

(株)日本総合研究所、みなと観光バス(株)、
神戸空港タクシー(株)、大和自動車交通(株)、
神戸市

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

ラストマイル移動、タクシー(共同利用)、路線バス

<提供するサービス>

ラストマイル移動(AIオンデマンドの呼び出し型)、タクシー
共同利用(移動需要のマッチング)、路線バスロケーション
(現在位置情報確認)、キャッシュレス決済(デモアプリ)

○特記事項

- ・路線バス、AIオンデマンドラストマイル交通の
キャッシュレス決済機能(デモアプリのみ)
- ・車両の現在位置や乗降ポイントがわかりやすく
確認できるロケーションシステム
- ・地域内商業施設の広告の表示

※集客につながる周辺店舗や病院、交通事業者などから協賛を集める仕組みも検証予定

<展開エリアのイメージ>



ラストマイル移動
の停留所
(AIオンデマンド
の呼び出し型)

<実証実験概要>

町民の生活利便性・来訪者の移動利便性の向上を目的に、地域公共交通網全体の検索・予約システム作成及びオンデマンド乗合交通の配車のAI化を行い、地域公共交通のニーズ把握とKPI向上を図る。

○実験期間: 令和2年1月～令和2年2月

○参画する事業者等

菰野町、(有)尾高、三重交通(株)、近畿日本鉄道(株)、御在所ロープウェイ(株)、三重県地域連携部交通政策課、名古屋大学大学院環境学研究科、中部運輸局三重運輸支局

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス(コミュニティバス・路線バス)、タクシー、AIオンデマンド交通、ロープウェイ

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済※

※今年度は現金での運用を想定

次年度以降、ICカード決済、またはスマートフォンで行うQRコード決済を可能とする予定

○特記事項

- ・湯の山温泉日帰り入浴の情報提供を検討
- ・AIオンデマンド交通は1人1乗車400円(65歳以上、障がい者は300円)、コミュニティバスとの乗り継ぎ割引あり

- ・キャッシュレス決済の実施を念頭に、コミュニティバスと合わせた1日乗り放題乗車券の設定を検討
- ・5カ国語対応(日本語、英語、ポルトガル語、韓国語、簡体中国語)

<展開エリアイメージ>



<サービス利用イメージ>



<実証実験概要>

京都府南山城村域において、既存の村営バス等の再編、自家用有償運送等の導入による村内の交通網整備に合わせ、これら交通網とJR関西本線等とも組み合わせ、シームレスな移動を生み出すための過疎地型MaaSの実証実験を行う。

○実験期間:2020年2月~2020年3月

○参画する事業者等 京都府、南山城村、NPO法人南山城村むらおこし事業組合、南山城村社会福祉協議会、南山城村シルバー人材センター、WILLER(株)

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

- ・デマンド交通(自家用有償運送、実証実験期間中は無償)
村内移動サービス、村外移動サービス
- ・定時定路線
月ヶ瀬ニュータウン線(自家用有償運送、実証実験期間中は無償)
村営バス、相楽東部広域バス

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済

○特記事項

- ・定額制サービスや回数券割引の導入検討
- ・健康増進事業等と連携した交通再編とシステム構築により外出を誘発

■実証実験の内容

□ 交通サービス

● デマンド交通の運行

- ・村外移動サービス
- ・村内移動サービス

● 月ヶ瀬ニュータウン線の運行

□ 予約サービス

● WILLERS アプリの運用

■実証実験期間

2020年2月13日(木)

↓

2020年3月31日(火)

※交通サービス開始日

デマンド交通 : 2月14日(金)

月ヶ瀬ニュータウン線 : 2月18日(火)

《実証実験中の村内交通概念図》



実験内容

地域交通再編事業	地域交通MaaS事業
<p>1 地域と鉄道・広域バスを結ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村営バス・コミュニティの有償運行化と再編成 	<p>シームレスなMaaSアプリやシステムの導入</p> <p>予約決済システム導入</p> <p>地図アプリを活用し経路検索システムと連携した導入 経路検索システム内移動手段の予約決済システムの連携 運賃の定額サービスや回数券、付加価値による外出の誘発 観光情報の提供</p>
<p>2 各戸から地域・交通を結ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社協、NPO等と連携した自家用有償運送事業の導入 	
<p>3 月ヶ瀬NT・道の駅と鉄道を結ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域主体の新モビリティによる自家用有償運送事業の導入 	
<p>4 高齢者の外出促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくりイベント等開催など外出機会の創出 	

トヨタ・モビリティ基金助成事業 | 国 新モビリティサービス推進事業

<WILLERSアプリ>



<実証実験の概要>

2019年8月末より京都丹後鉄道沿線地域に提供予定のスマホ向けWILLERS MaaSアプリの拡張機能として、様々な移動手法・周辺施設におけるQRコードでの一括予約・決済機能導入の効果を測定する。

○実験期間:2020年2月~3月

○参画する事業者等

WILLER(株)、京都府、兵庫県、福知山市、京丹後市、宮津市、舞鶴市、伊根町、与謝野町、豊岡市、綾部市、WILLER TRAINS(株)、北近畿タンゴ鉄道(株)、丹後海陸交通(株)、全但バス(株)、全但タクシー(株)、海の京都DMO、豊岡DMO 等

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス、タクシー、レンタサイクル、超小型モビリティ

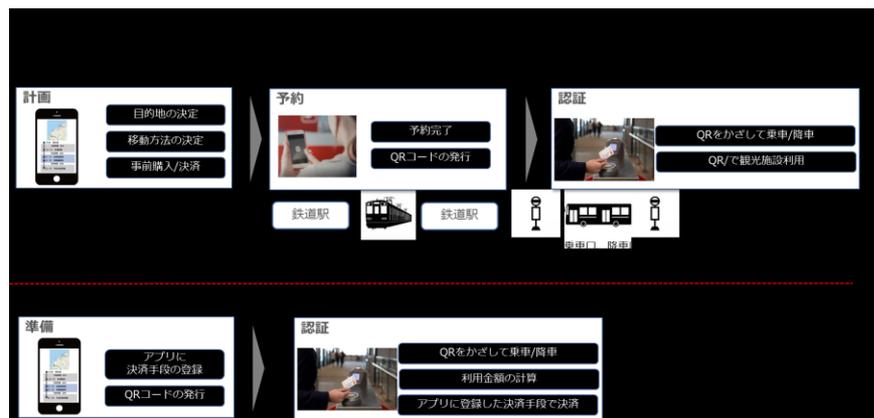
<提供するサービス>

経路検索、予約、決済(クレジットカード)、デジタルチケット、QRチケット認証・都度決済

○特記事項

- ・鉄道、バスのQRシステム対応
- ・ケーブルカー、遊覧船、観光船のQRシステム対応
- ・日英中3ヶ国語対応
- ・QRシステム導入により、改札機等の投資をせず、設備導入コストの低減を狙う

<展開エリアのイメージ>



<実証実験概要>

過疎地における生活交通の確保策として、AIを活用した配車・予約制御システムを備えた定額タクシーの実証実験を行う。運行状況確認、予約及び決済が可能なMaaSアプリを開発するとともに、貨客混載や生活サービス等との連携の仕組みを構築する。

○実験期間:2019年11月~2020年3月

○参画する事業者等

島根県大田市、(株)バイタルリード、井田地区自治会、福光タクシー、石見交通(株)、広島大学大学院国際協力研究科、島根大学総合理工学部、鳥取大学工学部 等

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道(JR山陰本線)、バス(石見交通)、定額タクシー(AIオンデマンド交通)

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済

○特記事項

・定額タクシー(乗合・区域運行の許可)は3,300円/月

※定額制の乗り放題

運行日は月曜日~金曜日の8:30~16:30

運行区域は井田地区内及び井田地区と地域拠点・交通結節点

間

AIによる最適な運行経路と乗降順序決定

・交通結節点において、JR山陰本線や石見交通の路線バスとの乗り継ぎを確保(乗継時間に配慮した運行)

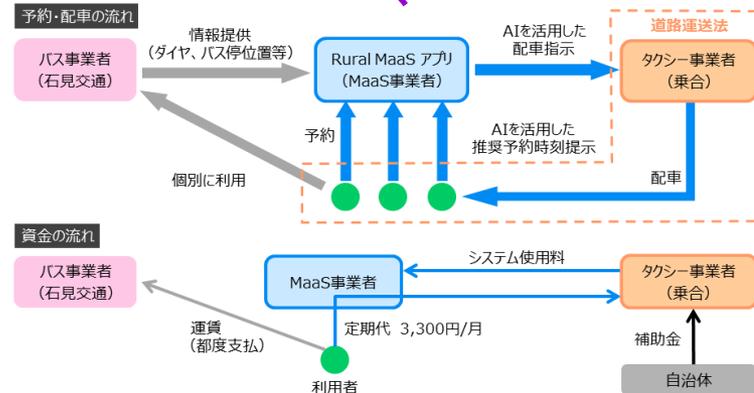
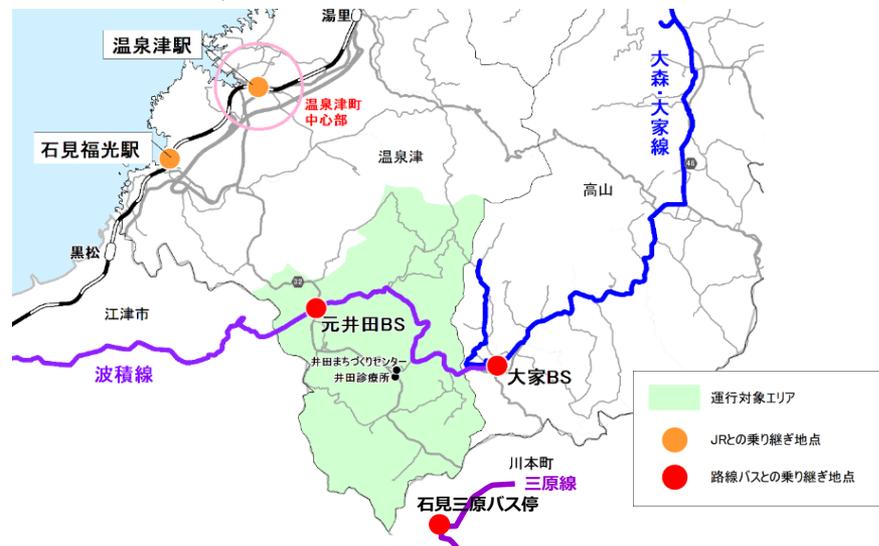
・タクシー車両の活用

※貨物輸送(貨客混載による農産品の集出荷等)

救援事業(買い物代行等の便利屋事業)

・事業実施にあわせ、島根大学医学部と連携した健康体操プログラムを開発し、健康指標の計測を行う

<定額タクシー展開エリア>



<実証実験の概要>

過疎先進地である庄原市で、①公共交通空白地での生活・観光交通両立型デマンド交通の運行実験 ②観光地内を回遊するグリーンスローモビリティ (GSM) の運行実験、③旅行行程や観光情報を一元的に提供するWebアプリの導入実験を行う。

○実験期間：2019年10月～2019年11月

(10月：休日観光型、11月：平日地域生活交通型)

※生活交通路線を観光二次交通として休日に活用することをイメージ

○参画する事業者等

庄原商工会議所、庄原市役所、庄原市観光協会
備北交通(株)、(協)庄原ショッピングセンター
庄原赤十字病院、呉高専(神田研究室)
(株)ヴァル研究所、(株)トラフィックブレイン
(株)NTTドコモ中国支社、広島県(地域力創造課)

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

バス、AIオンデマンド交通、
グリーンスローモビリティ (GSM)

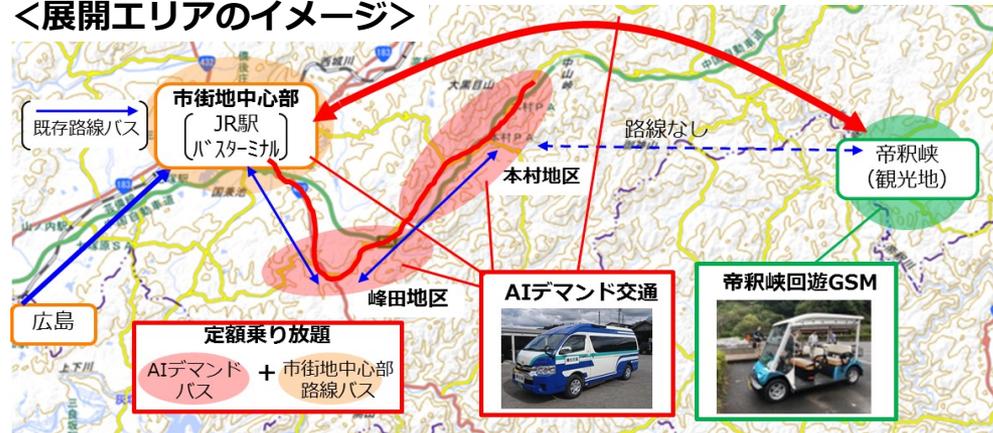
<提供するサービス>

経路検索、予約、電子チケット

○特記事項

- ・既存の路線バスとデマンドバスの定額乗り放題
- ・デマンドバスやGSMを経路検索アプリへ掲載
- ・日英2カ国語対応

<展開エリアのイメージ>



観光型MaaS

- ・市街地中心部から帝釈峡までの二次交通アクセスとしてデマンド交通の導入(広島市内からの高速バスと接続)
- ・帝釈峡内の散策路を回遊するGSMの導入(往復約4km)
- ・旅行行程や観光地情報を一元的に提供するWebアプリを導入



地域生活交通型MaaS

- ・市街地中心部と郊外部(本村・峰田地区)を結ぶAIデマンドバスを導入
- ・既存の路線バスが運行しない時間帯に運行(2往復/日)
- ・AIを活用した予約管理
- ・AIデマンドバス+中心部の路線バスを定額乗り放題



<実証実験概要>

ひがし北海道地域において、主に旅行者による利用を想定し、WILLERS MaaSアプリにより鉄道、バス、超小型モビリティ等を組み合わせて、移動ルートの検索・予約・決済を一括して行い、観光目的地を周遊しやすくするサービスを提供。利用データなどを事後に分析して利用者のニーズを把握し、地域の関係者とともに観光地の魅力向上に活用する。

○実験期間:2019年12月~2020年2月
 ※MaaSアプリは、2019年8月28日サービス開始

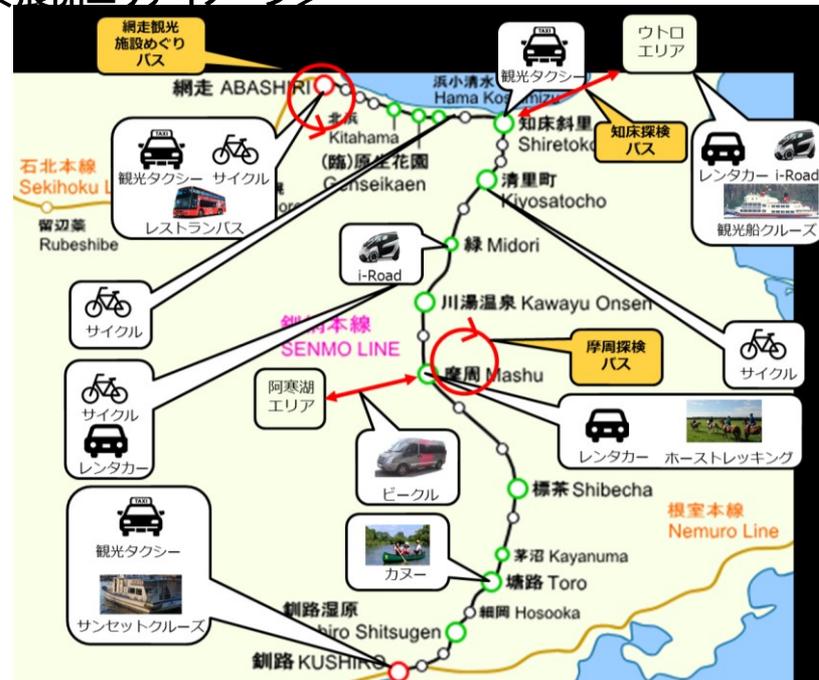
○参画する事業者等
 WILLER(株)、JR釧網本線維持活性化沿線協議会、JR北海道、阿寒バス(株)、網走バス(株)、斜里バス(株)、くしろバス(株)、金星釧路ハイヤー(株)、(有)阿寒観光ハイヤー、(株)網走ハイヤー、(株)斜里ハイヤー、ひがし北海道自然美への道DMO、AZAPA株式会社 等

○MaaSアプリの構築・提供
 <対象交通手段>
 鉄道、バス(路線バス・空港バス・定期観光バス・レストランバス・シェアバス)、タクシー、レンタカー、超小型モビリティ、レンタサイクル

<提供するサービス>
 経路検索、予約、決済

○特記事項
 ・デジタルフリーパス(ひがし北海道ネイチャーパス)販売
 ・観光ツアー、体験アクティビティ、遊覧船の予約・決済
 ・提携観光施設、商業施設で使用可能なクーポンの提供
 ・日英中3ヶ国語対応
 ・アプリや車載センサーからのデータ収集・分析

<展開エリアイメージ>



パーソナルモビリティ 「i-ROAD」

・トヨタ自動車の超小型電気自動車 (1~2人乗り)



レストランバス

・1階がキッチン、2階がレストランルーム。現地の景色を堪能できる。



※冬期は利用可能なモビリティに変更あり

<実証実験概要>

「地方都市」と「観光地」二面性を有する会津若松市をフィールドに、グローバルなサービスへのAPI接続を前提に、地域で持続的に運営可能な「ローカルなモビリティサービス」を、生活・観光両面での実証実験を通じ構築する。

○実験期間:2019年10月~2020年3月

- ①教育旅行実証:10~11月(クローズド)
- ②大内宿実証:12~3月(12月プレ実証)
- ③バス+タクシー実証:12~3月(12~1月プレ実証)

○参画する事業者等

会津乗合自動車(株)、会津鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)デザインウム、アルパイン(株)、福島大学経済経営学類吉田研究室、NEC会津イノベーションセンター、(株)KCS、ITS Japan、会津若松市 等

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段> 鉄道、バス、タクシー

- ①教育旅行実証:周遊バス
- ②大内宿実証:鉄道、バス
- ③バス+タクシー実証:周遊バス、路線バス、タクシー

<提供するサービス> 経路検索、予約、決済

○特記事項

・デジタルフリーパスの販売

※まちなか周遊用の一日乗車券、大内宿共通割引きっぷ、月及び一日単位の中心市街地のバス定期券(乗車券の所持者はエリア内の乗用タクシーを定額利用可)

・観光情報、飲食店情報の提供(市観光情報等との連携)

・GPS位置情報(アプリの決済済み画面表示時)により、周遊経路及び降車バス停の把握を検討

・会津若松駅「手ぶら観光カウンター」との将来的な連携

<展開エリアのイメージ>

③バス+タクシーによる会津まちなか生活MaaS実証

会津城下町 MaaSアプリ

バスのエリア定期券

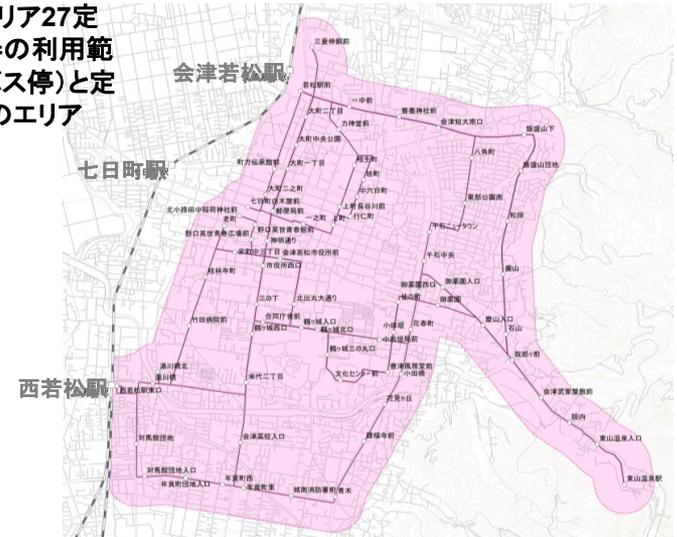


エリア内定額タクシー
(利用回数の上限定)



中心市街地のモビリティの多様化
(アクセシビリティ向上、まちなか居住の誘導)

■バスのエリア27定期券・1日券の利用範囲(路線・バス停)と定額タクシーのエリア(案)



<実証実験の概要>

伊豆半島を来訪する観光客が、鉄道、路線バス、オンデマンド乗合交通、レンタサイクル、レンタカーの予約・決済に加え、観光11施設12種類のデジタルパスの決済をスマートフォンで行うことで、目的地までシームレスに移動し周遊できる快適な環境をつくる。地元の交通・観光各社と協力して受け入れ環境を整備することで、伊豆半島の観光振興と地域活性化を一体的に図る。

○実験期間:2019年12月1日~2020年3月10日

○参画する事業者等

東急(株)、東日本旅客鉄道(株)、伊豆急行(株)、
東海自動車(株)、伊豆箱根鉄道(株)、
伊豆箱根バス(株)、(株)伊豆クルーズ、
静岡県タクシー協会、JR東日本レンタリース等

○MaaSシステム(ウェブブラウザ方式)の構築・提供

■対象交通手段

鉄道、バス、タクシー、レンタカー、レンタサイクル、
オンデマンド乗合交通

■提供するサービス

経路検索、予約、決済

○特記事項

■デジタルフリーパス6種の販売(2日間有効)

東伊豆および中伊豆の鉄道とバスが一定区間で
乗り放題となる電子チケットを販売

■観光施設デジタルパス12種の販売(1日間有効)

水族館、遊覧船、ロープウェイ、リフト、公園等

■キャッシュレスサービスによる観光体験機能

飲食、温泉、スポーツなど8種類を新規追加

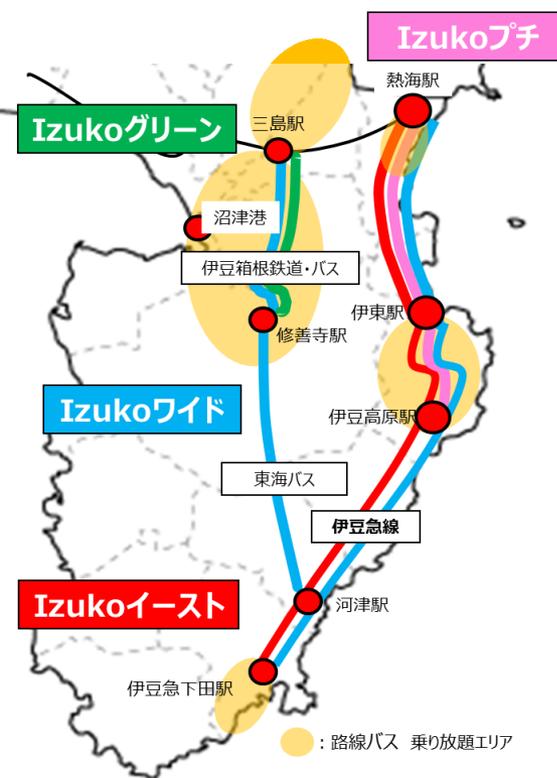
■テレビによるオンデマンド交通配車予約機能

■3か国語対応(日、英、繁)

<展開エリアのイメージ>

AIオンデマンド交通

- 乗降場所は下田「旧市街」内の27カ所
- 伊豆急東海タクシーはじめ地元3社が運行
- 乗客がスマホで行先を選び配車すると、運転手に対し、AIが最適走行ルートを表示
- 1日乗り放題400円
- 運行時間9時~17時



○PHASE①実験期間:2019年4月1日~6月30日

○主力商品:デジタルフリーパス商品(2日間有効)

【Izukoイースト】伊豆急(伊東⇄下田)往復

【Izukoワイド】三島⇒修善寺⇒河津⇒下田⇒伊東



<実証実験の概要>

本市と京都市の一部を実験地域とし、住民と観光客を利用者として想定し、自動運転バスと四種の既存公共交通、ホテル、観光施設、小売店、飲食店等を便利かつお得に利用できるMaaSを提供し、公共交通を活用した周遊を促進する。

○実験期間:2019年11月1日~12月1日

○参画する事業者等

大津市、京阪ホールディングス株式会社、京阪バス株式会社、日本ユニシス株式会社、京都大学大学院

工学研究科社会基盤工学専攻空間情報学講座、地域事業者(琵琶湖ホテル他)、滋賀県、国土交通省近畿運輸局、経済産業省近畿経済産業局

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス、ケーブル、ロープウェイ

<提供するサービス>

経路検索・チケットング(デジタルフリーパス 1日定額制、デジタルクーポン)

○特記事項

- 交通以外のサービスとの連携(観光施設・小売店・物販店・ホテル等の情報やクーポンの提供)
- デジタルスタンプラリーの実施(人流データの取得)
- MaaSアプリは2カ国語対応(日本語、英語)
- 自動運転バスの実証実験を実施(11月2日~8日)

<展開エリアのイメージ>



自動運転バス

<MaaSアプリ「ことことなび」使用イメージ>



<実証実験概要>

第1期は経路検索等の環境整備、オンデマンド交通を試行しMaaS提供体制整備を実施。第2期は域内陸上・海上の複数交通サービスや旅行商品を統合したMaaSアプリを公開。検索・予約・決済機能の提供、デジタルフリーパス販売を行い需要・技術的検証を行う。

- 実験期間: 1回目 2019年10月1日～11月30日
2回目 2020年1月9日～3月31日

○参画する事業者等

近鉄グループホールディングス(株)、近畿日本鉄道(株)、
三重交通(株)、三重近鉄タクシー(株)、(株)近鉄・都ホテルズ、
志摩マリンレジャー(株)、近鉄レジャーサービス(株)、
KNT-CTホールディングス(株)、(株)近畿日本ツーリスト中部、
クラブツーリズム(株)、(有)和栄タクシー、三重県、志摩市、
(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、
(一社)志摩市観光協会

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス、タクシー、船、AIオンデマンド交通、
ホテル送迎バス

<提供するサービス>

経路検索・予約・決済、
定額制デジタルフリーパス・着地型旅行商品の販売

○特記事項

- ・志摩でのMaaS構築を目指すため、志摩市と近鉄GHD
が相互に連携協力することを目的に「志摩MaaSに係る
連携協定」を締結し、「志摩MaaS協議会」を立ち上げた
- ・シェアサイクルやレンタカー、観光施設等の予約・決済
についての連携も今後検討予定

<展開エリアイメージ>



<『ぶらりすと』利用イメージ>



① 出発地と到着地を入力

② 各交通機関を利用したルー
ト候補が出ます

③ 選択したルートからそのまま
予約画面へ飛べます

<実証実験概要>

鳥取県・島根県において、外国人観光客向けに1つのアプリ上でエリア内の観光情報、交通・観光文化施設の周遊パス、経路検索・ルート提案の提供を実施。その他、クルーズFIT客に対してAIオンデマンド乗合タクシーサービスを提供するなど、エリア内での広域周遊促進・消費拡大を目指す。

○実験期間:2019年12月~2020年3月

○参画する事業者等

(株)JTB、(株)日建設計総合研究所、(株)未来シェア、日本ユニシス(株)、公共交通事業者(9者)、関係自治体(2県9市町)、(一社)鳥取県バス協会、(一社)島根県旅客自動車協会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)山陰インバウンド機構、(一社)中海・宍道湖・大山圏域観光局、大山山麓・日野川流域観光推進協議会

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス(路線バス・コミュニティバス)

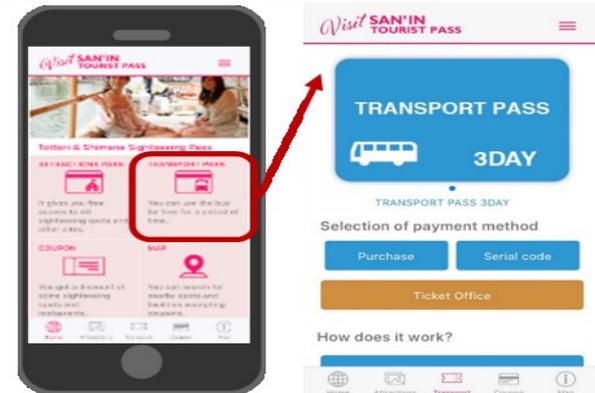
<提供するサービス>

経路検索、決済

○特記事項

- ・デジタルフリーパスの販売
(交通パス、観光施設の入場パス)
- ・飲食店等のクーポン提供
- ・地図による施設案内
- ・観光スポット、飲食店、小売店情報の提供(300カ所)
- ・手ぶら観光サービス
- ・英韓中(繁体字)の3言語対応
- ・クルーズ船FIT客に対してAIオンデマンド乗合タクシーを提供

<展開エリアイメージ>



瀬戸内エリアにおける観光地型MaaS実証実験

(国土交通省 新モビリティサービス推進事業選定(観光地型))

＜実証実験概要＞国内外の瀬戸内観光客を対象に、海・陸・空の交通機関やツアーバス等観光事業者とAPI連携した旅程提案型MaaSを提供する。アプリと連携先から得られたデータを分析し人工知能を用いて観光客の行動変容を促す提案を行なう。そのデータ解析から、持続的な瀬戸内観光振興に向けたまちづくりへの示唆を検討する。

○実験期間：2019年7月～2020年2月

○参画する事業者等

scheme verge(株)／ことでんグループ／高松商運(株)／穴吹興産(株)／(株)電通／ANAホールディングス(株)／(一社)せとうち観光推進機構／香川大学肥塚研究室／香川大学米谷研究室／四国フェリー(株)／四国旅客鉄道(株)／高松空港(株)／三菱地所(株)／ソフトバンク(株)／損害保険ジャパン日本興亜(株)／国土交通省 四国運輸局／香川県／高松市／小豆島町／土庄町／香川県旅客船協会／直島町／公益財団法人 福武財団／国土交通省 四国地方整備局

○MaaSアプリの構築・提供

＜対象交通手段(構築中含む)＞

鉄道、バス(路線バス・空港リムジンバス)、タクシー、海上タクシー、フェリー・高速艇

＜提供するサービス＞

経路検索、旅程提案、予約、決済、レコメンデーション

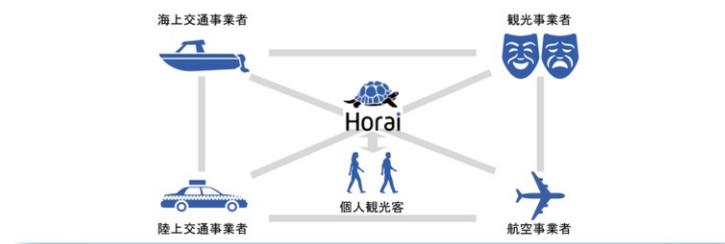
○特記事項

- ・アートのスポットのレコメンデーション
- ・3カ国語対応(日本語、英語、簡体中国語)
- ・オンデマンド海上タクシーの運行(需給や距離による変動料金制を検討)
- ・手荷物配送サービスとの連携
- ・フェリー、高速艇はオンライン決済割引価格適用を検討

＜設計思想とターゲット課題のイメージ＞

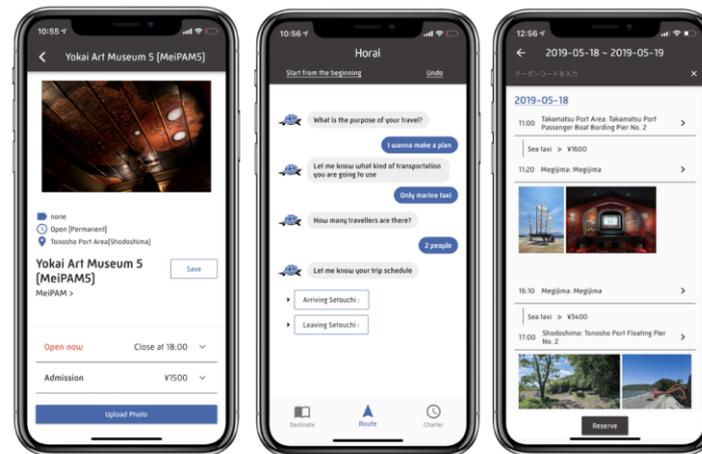
プラットフォーム設計思想

個人観光客の行動・消費データと事業者の運行データに基づき、事業者同士の連携を強化する



事業者が個人観光客に対して最適な観光体験を提供できる

＜MaaSアプリ「Horai」イメージ＞



行き先選択画面

旅程検索画面

検索結果画面

<実証実験概要>

沖縄県八重山地区(石垣市・竹富町)にて、地域DMO、旅行会社、地銀、通信会社が一体となり複数交通モードの情報・オペレーション・交通サービスの連携性・利便性向上のためMaaSサイト・アプリとシステムを構築、公共交通分担率の向上と商業・観光施設等への送客を目指した観光地型MaaSを実現し、他型のMaaSへの将来展開が可能な基盤として有用性を検証する

○実験期間:2019年11月~2020年2月

○参画する事業者等

石垣市、竹富町、沖縄セルラーアグリ&マルシェ、
JTB沖縄、TIS、琉球銀行、八重山ビジターズビューロー

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

・バス、タクシー

(東運輸、カリ観光、西表島交通、かびら観光交通、
石垣島交通、川良山交通、南西交通、あずまタクシー)

・離島船舶(八重山観光フェリー、安栄観光)

・レンタカー(西表島交通)

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済

○特記事項

・沖縄最大級の観光情報アプリ「沖縄CLIP」上に、八重山
MaaSアプリを構築

・離島船舶、バス、観光タクシーのそれぞれの乗車券を電

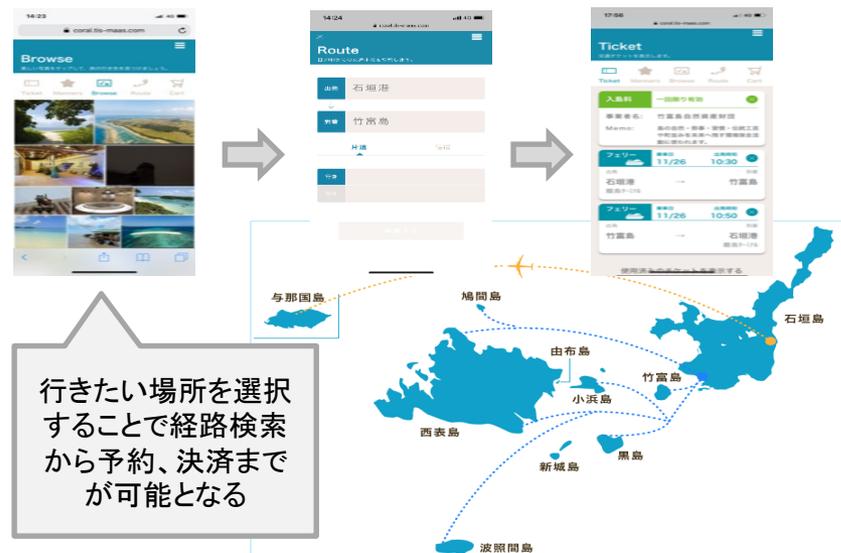
子

チケット化して対象の交通機関を一定期間乗り放題

・ICチップ・QRコードが一体搭載されたスマートプレートに、
利用者がスマートフォンをかざすことで乗降・サービス
利用を認証

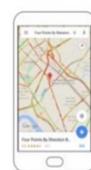
※将来的にはアプリ全体も5カ国語対応(日、英、韓、繁体/
簡体)を目指す

<八重山MaaS利用イメージ>



<スマートプレートの利用イメージ>

「かざすだけ」の瞬間コミュニケーション



加盟事業者様は
ステッカー等を貼付

利用者が
スマホを操作

・NFC対応スマートフォンをかざすだけで
購入済のチケットが表示
(専用アプリのダウンロードが必要)

・QRコードの読み取りでもチケットが表示